

新規自己反応性Tリンパ球「MP細胞」の機能的不均質性

Functional heterogeneity of novel, self-reactive
“memory-phenotype” T lymphocytes

日時：2025年12月18日（木）

17:30-19:00

会場：外来診療棟 A講義室＋Web

河部 剛史先生

東北大学大学院医学系研究科 病理病態学講座
免疫学分野・准教授



Zoom URL

<https://us02web.zoom.us/j/82624796070?pwd=EUGBpW2JDclRjOP2E9i6CFADblxDNm.1>

ミーティング ID: 826 2479 6070 パスコード: 861705



【要旨】

ナイーブCD4⁺T細胞は外来抗原認識依存的にエフェクター、メモリー細胞へと分化し獲得免疫に寄与しますが、我々は、ナイーブ細胞が定常状態において自己抗原を弱く認識することでメモリー表現型を獲得し得ることを見出し、このような「Memory-Phenotype(MP)細胞」の全容解明に取り組んできました。そして同細胞が「MP1」、「MP17」等の多彩な分画から構成され、生理的には自然免疫的感染防御や腫瘍免疫、病的には自己免疫疾患の病態形成に寄与することを報告してきました。一方で、最近我々は、MP細胞の一部が効率に「MPreg」へと分化し、健常状態において自身の炎症活性を自ら抑制することを見出しました。またMP細胞には「未分化分画」が含まれ、同分画がMP1/17/regの前駆細胞として機能することも明らかになりつつあります。これらの知見を踏まえ、MP細胞の機能的不均質性についてご紹介します。

代表論文：

- Yang Z, ...Kawabe T. *Cancer Immunol Res* **13**(6), 897-911, 2025.
- Kowajiri A, ...Kawabe T. *Sci Adv* **10**(49), eadq6618, 2024.
- Li J, ...Kawabe T. *Front Immunol* **15**, 1429954, 2024.
- Kawabe T, et al. *Nat Commun* **11**(1), 3366, 2020.
- Kawabe T, et al. *Sci Immunol* **2**(12), eaam9304 2017

主催：メディカルトランスフォーメーション研究センター（CMX）

担当：大学院医学研究科 感染制御学分野 教授 勝二郁夫

大学院医学研究科 消化器内科学分野 特命准教授 星奈美子

連絡先：研究支援課研究企画係 天羽（内線：5189） Email; k9shien@med.kobe-u.ac.jp